

博士学位論文 審査結果の要旨

芝浦工業大学大学院 理工学研究科 博士（後期）課程
博士学位論文審査委員会

主 査 藤田 吾郎

審査委員 松本 聡

審査委員 高見 弘

審査委員 安村 禎明

審査委員 近藤 潤次

*審査委員

| | |
|---|---|
| 氏 名 | Tran Thanh Son |
| 論文題目 | Islanding Detection and Power Quality Analysis in Microgrid (マイクログリッドにおける単独運転の検出と電力品質解析) |
| <p>〔論文審査の要旨〕</p> <p>今後の普及が期待される直流給電システム構築にあたり，事故波及を防止するための単独検出装置のアルゴリズムを検討している。章立ては以下のとおりである。</p> <p>(1) Introduction (2) Active islanding detection method in DC-grid photovoltaic system (3) Cancellation issue caused by active detection method using perturbation signal. (4) Conclusion and future works</p> <p>なお，研究業績については，査読付き学術論文 1 件，同投稿中 1 件，主著の国際会議発表論文 2 件(査読あり 1 件，なし 1 件)，解説 1 件を有しており，その集成が本論文となっている。</p> <p>2019 年 5 月 31 日(金)15:00～17:00 の 2 時間に渡り，審査員 5 名のもと予備審査を豊洲キャンパス 504 教室にて実施した。1 時間を研究内容のプレゼンテーション，1 時間を質疑応答とした。その後，審査委員会委員全員による無記名投票によって合否判定を実施した。参考として評価シートによる評価も行い，全員一致により合格と判定した。論文に反映すべき指摘事項・コメントは下記のとおりで，これらを最終学位論文に反映することとした。</p> <p>(1) 実機との対応が不明瞭である。多数台連系する点が想定させていない。 (2) 論文の位置づけ，目的，オリジナリティ，有用性が不明確である。 (3) 論文の構成が不十分，略号リスト，変数の定義も必要である。 (4) 実装する場合の問題点が明らかにされていない。 (5) Perturbation Signal の取得方法が不明である。</p> <p>また，対外発表が不足している。第 3 章の内容は，学術論文に適しているため投稿を促して，本審査時点では投稿中であることを確認した。</p> <p>続いて 2019 年 8 月 7 日(水)15:00～17:00 に 408 教室にて最終審査を実施した(最初 1 時間は公聴会形式，安村委員は都合により 7/19 に別途実施)。予備審査での指摘事項については整理がなされ，論文として完成度が高められたことが確認された。学位審査基準・評価シートに基づき評価を行った後，無記名投票を行い，全員一致により合格と判定した。</p> | |